

〔 参考資料 〕

参考資料 1 : 上越 WG 委員名簿 資-1

参考資料 2 : 台北国際旅行博における活動報告 資-2

参考資料 3 : モニターツアーの実施状況 資-7

参考資料 4 : 関連新聞記事 資-15

参考資料1 上越WG 委員名簿

(敬称略)

	氏名	所属
委員長	青山 浩子	農業ジャーナリスト
委員	藤崎 慎一	(株)地域活性プランニング代表取締役
〃	古川 敏雄	JA えちご上越営農生活部長
〃	所山 正隆	新潟県指導農業士会副会長
〃	斉京 貴子	NPO 法人食の工房ネットワーク代表
〃	小林 元	(株)武蔵野酒造代表取締役社長
〃	萩原 健一	(株)岩の原葡萄園代表取締役社長
〃	町屋 隆之	上越国際交流協会代表
〃	平山 公明	上越商工会議所青年部商業振興副委員長 新潟空港ビルディング(株)旅行コンサルタント
〃	本山 雅彦	(株)JTB 関東高田支店長
〃	野本 幸	NPO 法人女性みちみらい上越理事長
〃	井部 敬子	(株)リクルート国内旅行ディビジョン観光担当
〃	岡村 正善	上越観光コンベンション協会事務局長
〃	豊田 祐造	国土交通省総合政策局 観光担当参事官室 専門官
〃	白砂 健	国土交通省北陸信越運輸局 観光振興課 観光第二係長
〃	渡邊 明彦	農林水産省農村振興局 企画部農林政策課 課長補佐
〃	草薙 宗樹	農林水産省北陸農政局 農村振興課 課長補佐
〃	中村 修治	上越市農林水産部長
〃	村上 雅巳	上越市産業観光部観光企画課長

台北国際旅行博(ITF:International Travel Fair)について

- 正式名称:台北国際旅行博2005
- 期日:2005年11月17日~11月20日
- 出展:59か国
- 総入場者125,737人



ステージ前のVJCブース風景

- ITFにおける上越市の実施項目
 - ビジット・ジャパン・キャンペーン(VJC)台湾ステージにおける上越の米ならびに観光プロモーション
 - 上越市長による上越市紹介とイベント(米、ワイン、日本酒、雪下駄などのプレゼントつき)
 - 上越市プロモーションビデオの上映
 - VJC台湾ブースにおけるプロモーションならびにアンケート調査
 - 上越市パネル(4種)掲示
 - アンケート調査(米関連調査約400名、観光関連調査約400名の計約800名に実施)
 - モニターツアー懸賞の募集活動
 - 上越の米プレゼント
 - ラジオ番組への市長ご出演
 - 中廣ラジオ局番組の出演で上越の米、観光要素、上越ネット(市のホームページの中国語頁)をアピール

台北旅行博における上越市の活動

アンケート風景



VJCブースでの上越市パネル展示



木浦市長によるステージパフォーマンス



ステージ装飾



上越米のラベル表・裏面



品名	白米(コシヒカリ)	產地	日本國(新潟)
淨重	300公克±1.5%	品質規格	CNS一等米
保存期限	50天	標籤日期	標示於包裝上
製造廠商	全國農業協同會綜合聯合會新潟本部上越精米工場 新潟県上越市彌生区西稻島本田521-1 電話:025-844-0122		
進口商	山水米業股份有限公司苗栗苑苑廣鎮玉田里91-1号 電話:037-743816 FAX:037-742556 糧食貯藏執照番号:農土庫苗字第0500274号 工場登記證番号:99-631733-00		

營養標示	
每100公克	
熱量	356大卡
蛋白質	6.8公克
脂肪	1.3公克
碳水化合物	75.6公克
鈉	2毫克

実際に配布された上越米



上越市観光・食プロモーションビデオの構成

テーマ	項目	秒数	7-マ秒数	テロップ、ナレーション	中国語訳
タイトル	幸福米と同じ表紙写真	10	10	↓fade in	
		10	10	「清き雪解け水の星、新潟・上越」	清優融雪の故郷 新潟縣・上越市
概観	マップ情報	9	29	新潟県上越市は新潟県南部に位置する豪雪の街です。美しい雪解け水で育まれる上越のお米やお酒は、日本でも最高の水準を誇っています。実は東京からも2時間あまりで行くことが可能。そんな「歴史息づくおいしい街」上越を、これから少し、みなさんにご紹介しましょう。	新潟県上越市位於新潟縣南部，是日本首屈一指的豪雪地。純淨無污染的雪水，造就了日本最高品質的米與日本清酒等農產品。這裡離東京只要2個小時。讓我們一起來探訪新潟縣上越市豪雪古都的高雅風情。
	田園風景1	7			
	田園風景2	13			
歴史	上杉謙信	6	19	上越には日本の戦国時代からはぐまれた歴史があります。上越の街では、このような歴史を堪能することができます。近代史では、菅分石がこの地を訪ねており、台湾ともゆかりのある土地なのです。	上越從日本戰國時代起便流傳著許多傳奇的历史故事。上越與台灣之間其實是有淵源的，舜中正也在上越的近代史上留名，他曾經歷依此地與當地居民的交從美談流傳至今。
	林泉寺	2			
	園分寺	2			
	菅分石(3カット)	9			
	雪山と寂静止画	3			
桜	桜並木	0	18	上越高田城の桜は3000本と日本でも屈指の本数を誇ります。また、開花時期が他の地域よりも少しずれるため、少し遅い訪問でも桜が見られる貴重なスポットです。毎年実施される観桜会には、百万人近くの人が訪れる、日本有数の桜の名所です。また、上越には東洋最大といわれる蓮池もあり、毎年夏には多くの観光客が蓮の花を見学に来ます。	上越是日本三大賞櫻勝地之一，圍繞著高田城的4000棵櫻花，每年都吸引了大批的賞櫻遊客前來，每到四月上旬櫻花齊放，古氣、櫻花海相互輝映。入夜後的櫻花更加華麗嬌豔。上越還有東洋第一、百年歷史的蓮花池。每到夏天蓮花盛開，看起來壯觀又清幽。
	百万人	4			
	夜桜1	4			
	夜桜2	5			
	夜桜3	2			
はす	はすの花	2	4		
	はす田	2			
	はす田	2			
温泉	鶴の浜温泉駅	3	16	上越には「鶴の浜温泉」が、新潟県にあります。上越にお泊りの際は、湯に沈む美しい夕日と温泉をご満喫し、旅の疲れをいやしてください。	翠霧著薄岸線的鶴之浜溫泉是上越的名溫泉地，最引以為傲的是優麗的景緻，泡在露天溫泉中欣賞著薄岸線壯觀的落日，讓優質的泉水洗淨您疲憊的思慮。
	湯	3			
	鶴の浜温泉・風呂	10			
雪	スキー	5	42	上越は日本でも屈指の豪雪地帯です。いくつものローカルスキー場には毎年多くのスキー客が訪れます。レンタルスキーを借りて、さあ、あなたも一度トライしてみたいはいかがでしょう？ここで、VJで昨年撮影をしたシーンから少しご紹介しましょう。	上越是日本有名的滑雪聖地，是滑雪愛好者們的天堂。讓我們一起來體驗，在雪中奔馳的快感。接下來讓我們看看日本再發現節目片段
	雪山・雪の夜	6			
	林志玲番組・雇木	17			
	林志玲番組・給店	14			
酒とワイン	稲穂シーン挿入	4	13	上越の美しい雪解け水が田畑を潤し、質の高い米やぶどうをはぐくみます。この結果、上越には16種類という日本酒の蔵元があり、また、日本で最も古いワイン産地で、世界有数のソムリエも認めた岩の原ワインがあります。	純淨的雪水，富饒了上越這塊大地，也孕育出了最高品質的稻米與葡萄。當地16家的酒廠，製造出了無數種類的日本酒。最上等的米，最純淨的水，零污染的大地所產下最完美的日本酒。這裡也是日本最古老的葡萄酒產地，岩之原葡萄酒的品質受到了世界權威級品酒師的肯定。
	ぶどう園ぶどう挿入	5			
	八木酒醸造商品	4			
	ワイン商品	5			
上越米	稲穂シーン再度挿入	7	15	上越米は、知る人ぞ知る日本でも指折りのおいしいお米です。あなたも是非このおいしいご飯を食べにいらしてください。	上越越光米是日本老饕們的最愛，您也一定要來嚐嚐這幸福的美味。
	幸福米のラベル	3			
	ごはん	5			
郷土料理	調理シーン	3	19	上越では、おいしいご飯とともに、上杉謙信が戦いでる際に食べたといわれる「餅どきのめし」など、有数の郷土料理であなたをお迎えします。	上越除了美味的白米飯，還有歷史的佳餚。名武將上杉謙信出征前必享用的<凱旋饗宴>作法完整保留至今，還有其他多數的鄉土料理。
	調理シーン	2			
	料理並ぶシーン	3			
		2			
	林志玲食事シーン1	3			
	林志玲食事シーン2	3			
林志玲食事シーン3	3				
まとめ	ダイジェストシーン	10	15	東京から電車で2時間の雪国。雪解け水が育んだおいしいお米や美しい桜を楽しみに、あなたも是非上越へいらしてください。	這個由白雪、櫻花、美食、美酒、歷史與人情構成的雪國「上越市」離東京只有短短的兩個小時。我們誠心恭候台灣朋友們的蒞臨。

モニターツアーの概要

- 目的:
- a. 食と雪を中心とした、上越市内の観光資源を、実際に台湾の一般モニターに体験してもらうことで、上越市のファンになってもらい、口コミを通じた台湾での上越市に対する情報発信の一助とすること。
 - b. ツアー参加者の反応を基に、観光地としての上越市のポテンシャルを明らかにすると共に、可能性を持った資源の発掘と、今後検討していくべき課題を明らかにすること。
 - c. マスコミへの効果的な対応を通じて、PRを通じた上越に対する情報発信を促進すること。

日程: 2006年2月19日(日) ~ 22日(水)

参加者: 一般モニター: 3組6名 / マスコミモニター(TV、新聞、週刊誌): 3組4名

モニターツアーのスケジュール

月日	時間	内容
2/19(日)		集合 3:00 台湾中正空港発 6:00 → 新潟空港着 9:00
	6:00-9:30(160)	ロケバス移動(上越市後所 → 新潟空港) 上越市 青・若山両乗 博覧会空港で待ち合わせ
	9:45-12:15(160)	ロケバス移動(新潟空港 → 昼食会場) 移動中に上越市 PR ビデオを鑑賞
	12:20-13:40(80)	昼食! 上越のごっつ丼
	14:00-14:30(30)	上越市立総合博物館(特介石)
	14:35-14:55(20)	高田公園(車窓)
	14:55-15:45(60)	ロケバス移動(高田公園 → キュービットバレイ)
	15:50-16:20(30)	スキーウエア、ブーツフィッティング → 大館、青森はスキーセンター内へ
	16:20-17:10(60)	キャンドルロード作り(自分で点火) = 紐状の杖で自分のコテージを破壊(時間におよばなし)
	19:00-19:20(90)	夕食! レストランブランシェ・ジュ/バイキング
19:40-20:00(70)	ゆきだるま温泉 宿前! キュービットバレイビレッジ(ログハウス)	
2/20(月)	6:30	起床
	7:30-9:30(60)	朝食! レストランブランシェ・ジュ/バイキング → スキーウエア、ブーツを蒸込んで朝食会場へ
	9:00-11:30(160)	雪遊び(スノーモービル/スノーバイク) スノーバイクでゲレンデを滑走。その後細田に向かいスノーモービル、ゲレンデに長〜リフト乗車。天気が良く時間が許せばゴンドラで頂上へ。
	12:00-13:00(60)	昼食! カレーの店(天候)
	13:10-14:00(60)	ロケバス移動(キュービットバレイ → 岩の原賞賞園)
	14:00-15:30(90)	岩の原賞賞園(石倉、雪室、ワインショップ/プレゼント! 自のハーブポット)
	16:00-17:30(90)	高橋屋を備前商店(越前少泉館の昼食) → ツアー参加者は今井薬物店へ、見学校徒歩で小川温泉店へ(マスコは希望により 2 班に分かれる)
	17:40-18:30(60)	ロケバス移動(小川温泉店 → 湯元館 静洋)
	19:00-20:30(90)	夕食! 郷土料理・かになど 宿前! 湯元館 静洋
	2/21(火)	7:00
7:40-9:20(40)		朝食! 湯元館 静洋
9:40-9:55(15)		ロケバス移動(湯の尻温泉 → 吉川杜氏の郷)
9:00-10:00(60)		吉川杜氏の郷(館内・日本酒の歴史、杜氏のインタビュー、日本酒の試飲等)
10:05-10:40(35)		ロケバス移動(吉川杜氏の郷 → 上越市後所)
10:45-11:15(30)		上越市後所(市長表敬)
11:20-12:05(45)		ロケバス移動(上越市後所 → くわどり湯つたつり村)
12:10-13:00(100)		古川東林院・昼食(釜の飯、郷土料理)
14:00-16:30(160)		スノーシュー体験(雪こたつ)
17:00-18:00(60)		林縁
19:00-19:30(90)	夕食 温泉・宿前! くわどり湯つたつり村	
2/22(水)	7:00	起床
	7:30-9:15(45)	朝食! くわどり湯つたつり村
	9:30-9:20(60)	ロケバス移動(くわどり湯つたつり村 → 上越市後所)
	9:30-11:00(90)	上越市後所ヒアリング
	11:30-12:45(75)	昼食! 探偵公のからど雪氣(ホテルハイマート)
	13:00-15:30(160)	ロケバス移動(上越市後所 → 新潟空港) 新潟空港発 17:30 → 台湾中正空港 20:25

2/19(日) 1日目



上越ごっつお料理



上越ごっつお料理



上越市総合博物館



上越市総合博物館



高田公園



高田公園



キュービットバレイ:キャンドル作り



キュービットバレイ:キャンドルを
背景に夕食

2/20(月) 2日目



キュービットパレイ雪遊び



キュービットパレイ雪遊び



岩の原ワイン葡萄園見学



岩の原ワイン試飲



高橋孫左衛門見学



今井染物店見学



小川呉服店見学



小川呉服店見学



鶯の浜 湯元館夕食

2/21(火) 3日目



吉川杜氏見学



吉川杜氏見学



市長表敬訪問歓談



記念品贈呈



くわどり 古民家昼食



スノーシュー体験



雪コタツでのコーヒープレイク



くわどり湯ったり村夕食

2/22(水) 4日目



湯ったり村朝食



湯ったり村買い物



市役所ヒアリング



市役所ヒヤリング



謙信公かちどき飯試食



謙信公かちどき飯試食

重要な発見

全体を通して共通な発見:「地元とのふれあいに極めて高い評価」

- 台湾のモニターは今回の体験の中で、地元の人とのふれあいに対して極めて好意的であった。今回のモニターツアーの参加者の多くは、日本滞在経験を有しているが、そうした人でも日本の「モノ」には触れていたものの、「こころ」には触れたことがないことから、訪問先で説明を行なう人の話を、興味深く聞いており、後のヒアリングの際にも、その部分を大きな付加価値として受け止められていた。

食関連の資源について:「海鮮/コメ」に加え、郷土料理にも高い評価

海鮮料理に対する評価は、定量調査の結果と同様に極めて高いものであった。それ以外にも「上越のごっつお」や「謙信公のかちどき飯」「山菜」等の、地域独自の食資源についても、地元の方々の説明が加わることで、その背景を適切に理解し、付加価値の高いものと感じたようである。コシヒカリについてはやはり皆満足したようで、歯ごたえが良く、冷めてもおいしいという、上越米の特徴に極めて高い評価を受けた。

その他にも、地域独自の食資源(例えば、「かんずり:雪にさらした唐辛子を原料した、辛まるやかな味わいの香辛料」)に対して極めて高い評価をするなど、独自の視点での発見もみられた。

雪の活用について:「地元の人との雪上での体験」が極めて重要

台湾の人は、確かに雪に対する関心は高いが、雪を見せるだけで必ず満足させることができるというわけではなく、自分が雪を通じてどのような体験ができるか、ということを重視しているようであった。そのために、2日目の雪遊びや3日目のスノーシュー体験でも、地元のガイドとの触れ合いを通じて、初めて彼らの中に「新鮮」と捉えられたようである。

モニターツアーの成果

「上越ファン」の創出に成功

- ヒアリング調査の際にも、参加者全てが、上越市に「将来訪問したい」や「友人や知人に積極的に紹介したい」など、今回のモニターツアーの参加者の間で、上越市に対する親近感の醸成に成功した。今後についても、彼らからの口コミを通じた情報発信を通じて、「上越市」に対する 興味関心層の着実な増加が期待できる。

PR関係者を通じた露出獲得に成功

マスコミ関係者の間で、「雪国体験」「温泉」「葡萄酒 & 日本酒」「コシヒカリ」「食」といった、上越市の持つ多面的なポテンシャルが高く評価された結果、例えばTVでの取扱いについても、当初は2回のみでの放送予定だったのが、今回の訪問の結果4回の取扱いとなるなど、PRの 領域においても、大きな成果を上げることができた。

地元の受け入れ者の中のモチベーションアップに貢献

今回モニターツアーを受け入れた施設の担当者にとっても、台湾からの旅行客への対応の経験は極めて新鮮なものと写ったようで、多くの方が海外からの受け入れに興味を示し、今後についても積極的に行ないたいという、前向きな意識の醸成に成功した。

食文化を核とした地域
活性化調査モデルに指定

上越市

国内外へ「食」アピール

台湾で11月にPR活動も

上越市はこのほど、国土交通省と農林水産省で共同実施する「食文化を核とした観光的な魅力度向上による地域活性化調査」の全国四モデル地域のひとつとして指定された。これ

を受け、米を筆頭に日本酒、ワイン、海産物、野菜など上越の持つ「食」をブランド化し、国内外にアピールしていく。

市は関係者や学識経験者らでワーキンググループを設置し、国で実施する検討委員会と連携して調査をすすめ、訪日外国人の誘客促進、農産品輸出実現のための方策についても検討。本年度中に全体を取りまとめて報告

書を作成する。

また、国が推進する外国人旅行者の訪日促進施策「ピンポイント・ジャパン・キャンペーン(VJC)」と連携し、十一月十九日から二十二日まで、台湾で開催される「台北国際旅行博」で上越米や観桜会、まつり、温泉施設など観光資源をPRし、誘客をはかる。

H17

8月29日 上越タイムス

台湾に「上越」売り込め

台湾に売り込み大作戦。上越市は、国土交通省の国土施策創発調査のモデル地区に指定され、上越米を中心とする「食」のブランド化、訪日外国人の誘客促進に本格着手する。突破口は日本の農産物の輸出先トップでもある台湾。幾度となく叫ばれている観光増進の糸口になるか。注目を集めている。

同事業のきっかけは、上越市が国土交通省に「上越市食文化の国際ブランド化に関する調査」というテーマで事業採択を要望したことから。米を筆頭に日本酒、ワイン、海産物、野菜などの豊富な資源を、単なる農産物や農業加工品としてではなく、市民をはじめ

「上越米」の国際ブランド化による輸出、「上越市への訪日外客の誘致」が大きな柱。十一月中旬に台湾ITF（国際旅行博）での売り込み、十三日に第一回地域ワーキング会議が市役所で開かれ、観光、食

「上越米」の国際ブランド化による輸出、「上越市への訪日外客の誘致」が大きな柱。十一月中旬に台湾ITF（国際旅行博）での売り込み、十三日に第一回地域ワーキング会議が市役所で開かれ、観光、食

観光行政に「本腰」

ブランド米で輸出も

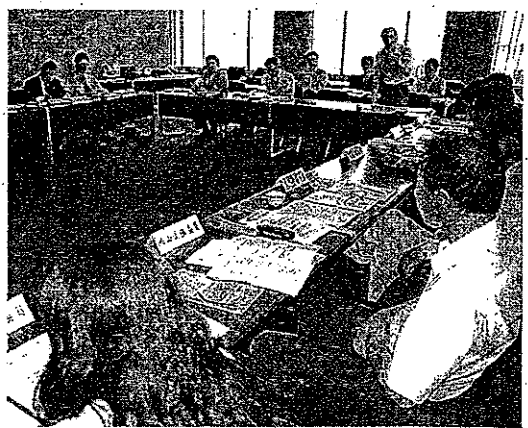
発指 策模 施モ 土調 国

二、一月に十組二十人のモニタツアーの実施、グループインタビューを通じた調査などを仕掛ける。来年度には旅行代理店と連携しパッケージツアーの

産業、国際交流、農業分野の関係者、学識経験者、関係機関のメンバーらで構成する十七人に国と市、企画会社の担当が事業概要を説明した。「なぜ台湾

評価しつつも、観光に

り、おせんべい、酒など関連商品のパッケージ化のアイデアも寄せた。「そこそこの生活で満足感のある上越人の気風おこしと、民間レベルでの事業化な



観光行政の推進へ、活発な意見を交わした第1回地域ワーキング会議

を課題に挙げた。歴長を務めた地域活性化プロデューサーの藤崎慎一さんは自ら手がける他県、都市の売り込み作戦と対比し、「いかに自分たちが住んでいるまちを良くしていくか、その熟意が大切」と強調。事務局の市観光企画課の村上雅巳課長は「従来通りではなく、新しい何かをつかみ取りたい」と意欲を示した。

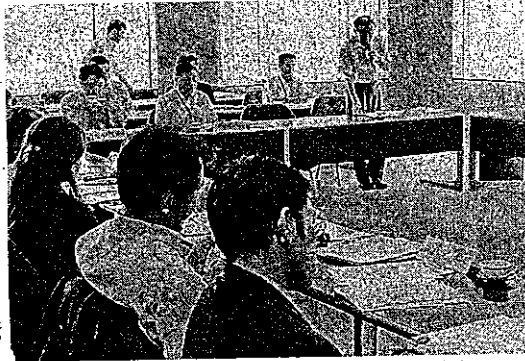
上越 食文化売り込もう 台湾

専門家会議が始動

誘客と地場産米輸出促す

国交省指定地区 モデル地区

台湾へ「上越の食」を売り込み、観光誘客と上越米の輸出促進を図るための第一回ワーキング会議がこのほど、上越市で開かれ、委員らが活発に意見交換した。



台湾からの誘客促進策などが話し合われた第一回ワーキング会議。上越市役所。

国土交通省が全国四方所を指定した「食文化を核とした観光の魅力向上による地域活性化調査」のモデル地区に、上越市が八月に選ばれたことを受けたもので、観光や食、国際交流、農業などの各分野から委員十五人が出席。「食の国際ブランド化」を軸に誘客に結びつける方策を話し合った。

会議では、委員からの「なぜ台湾なのか」という質問に対し、国交省の担当者が、隣県の立山黒部アルペンルートに年間多数の台湾人が訪れていることを挙げ、周辺先として上越市の地理的優位性を指摘。

また、座長を務めた地域活性化プロデューサー 藤崎慎一さんは、これま

た。今後の事業として、十一月の台湾十ヶ月（国際旅行博）でのPR活動や台湾からのモニターツアーなどを行う予定。それらの結果を踏まえ、年度内に報告書をまとめると。

同市観光企画課の村上雅巳課長は「今回の事業はきっかけ作り、来年度以降も継続的な観光施策に取り組み、上越を組み入れたツアー設定など、商品として結果を出したい」と話している。

H17 9月28 新潟日報

のかかわってきた各地の地域活性化策の事例を

上越市の魅力を売り込め。上越市はあす十七日から福岡市と台湾での観光と物産をPRし、観光客誘致や販路拡大に結びつける。木浦正幸市長が出かけ、トップセールスを展開して来る。

初めてとなる台湾でのPR活動は、国の外国人の訪日促進施策である「ビジット・ジャパン・キャンペーン」

と連携して、現地で開催の「台湾国際旅行博」で十九日から二十

万四千人の来場者を集めた。このほか、米の流通

R活動を展開して来る予定だ。上越市は国交省の「食文化を核とした観光的魅力向上による地域活性化調査」のモデル地域の二つに指定されており、今回の台湾での上越産コシヒカリのPRを、同調査の実証実験としても位置付ける。

前段の福岡市でのPR活動は十七日のコシヒカリ活動は十七日のコシヒカリ

商談会に続いて、十八日から二十日までJR博多駅のイベントスペースで特産品販売や観光名所、フェリー航路の拡大を目指した直江津港のPRを行うもの。市川文一議長や上越観光コンベンション協会の田中弘邦会長らも同行し、福岡市長や国交省九州運輸局長らと連携強化の協議も進める。

市長らトップセールスへ

福岡市や初実施の台湾で

観光や物産PR

を売り込む。同旅行博は毎年行われており、トへのトップセールス

業者や観光エージェン

着目し上越産コシヒカリ

百団体が参加し、十一

市長らトップセールスへ

上越の魅力をPR

市長あすから福岡、台湾へ

上越米や観光協会など上越市の魅力を広くPRしようとして、木浦正幸市長は十七日から二十日まで、福岡市と台湾を訪問、観光物産展や地元ラジオ番組に出演し、トップセールスを展開する。両地への訪問は上越米

の市場開拓と、観光客誘致を主な目的に企画された。木浦市長は十七、十八日の両日、福岡市で同市長や商工会議所会頭を表敬し、JR博多駅構内で開かれる上越市観光物産展に出席する。十九日からは台湾の台北国際旅行博(台湾観光協会主催)に参加。上越米や酒などをプレゼントするじゃんけん大会を行うほか、地元ラジオ局の生番組にも出演する予定だ。木浦市長は「上越の多様な観光や食の魅力を、国内外に広めたい」と意気込んでいる。

11月16日 新潟日報

11月16日 上越タイムス



「台北国際旅行博」に訪れた台湾の人たち。上越産コシヒカリなど上越の観光と食を売り込むはっぴ姿の木浦市長ら

上越初PR 台湾で盛り込み

響え
反た
なご
大き
に手

上越市は十九、二十一日に観光と食のPRで初めて台湾を訪れ、木浦正幸市長らが現地の「台北国際旅行博」で上越の魅力をアピールした。

国の外国人の訪日促進施策である「ビジット・ジャパン・キャンペーン」と連携。国交省の「食文化を核とした観光の地域活性化調査」のモデル地域として上越産コシヒカリを国際ブランド

にした。意図だ。

同博は出展五十九カ国、総入場者数十二万五千余人余りを数えるビッグイベント。日本産米に関心を抱く台湾人が多く、同行した職員によると、計三回のPRタイムでは幾重にも人垣ができた。JAえちご上越や農場

の関係者らとともに現地の観光、農業の中枢機関と情報交換したほか、木浦市長が中国全土に放送される台湾最大手のラジオ局の番組で売り込むなど「大きな効果があったのではないか」（市観光企画課）と見ている。十七、十八日には福岡

市博多駅で上越の観光と物産を売り込み。木浦市長は「福岡、台北とも大きな反響があり、観光客の誘客や米、酒などの取引の拡大に確かな手ごたえを感じている。この成果を基に具体的な事業展開を図っていきたい」とコメントしている。

11月25日 上越タイムス

「雪」と「米」でPR

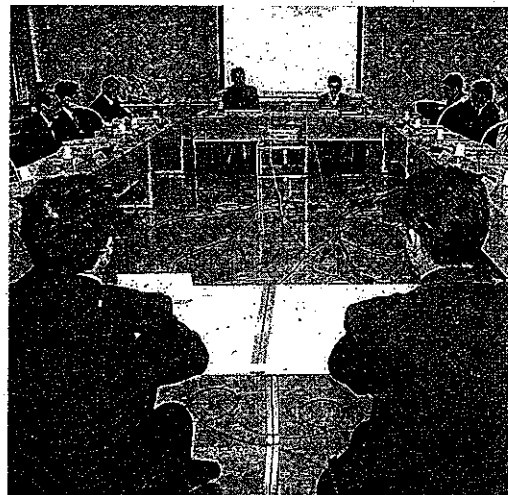
台湾からのツアー実施

上越市

アンケートとヒアリングの結果から、「雪解け水」が好印象で、雪に対する興味も高いことがわ

かった。観光や国際交流、関係機関などで構成された委員たちはスキーや温泉など、参加型のツアー日程を検討。今後の展開を見据えて地元住民の協力が不可欠として、住民を巻き込んだ実施の方針を確認した。

雪どころ、米どころという武器を生かし、上越の食資源をブランド化して台湾の観光客誘致をはかるという地域ワーキング会議の第二回会議が十二日に上越市役所で開かれ、写真、PRの基本となる台湾人の嗜好などを元に、モニターツアーの内容などを話めた。魅力的な「上越ブランド」を築きたいという同市の提案を受け、国土交通省が国土施策創発調査のモデル地区に指定。同市は調査を切りの口、継



H18

1月14日上越タイムス

雪国・上越へようこそ

台湾からモニターツアー一行 観光資源PR

国交省の観光振興に向けたモニター地区指定を受けた上越市に十九日、募集によって決まった台湾市民らのツアー一行十一人が来越した。二十二日まで、台湾では降ることのない雪と雪国上越などを満喫する。

博を訪れた際に、上越へはよく来訪している。でも立山連峰や加賀、そして信州に行ってしまうが、特化した観光資源をPRし、上越への来訪を増やしたい」と意気込んでいる。



除雪道具や豪雪のパネルなどを熱心に見入り写真に収める一行

食文化を核とした観光的な魅力度の向上を図るための国土施策創発調査の一環。同市は全国四十七人のツアー一行十一人が来越した。二十二日まで、台湾では降ることのない雪と雪国上越などを満喫する。

H18 2月20日 上越タイムス

台湾ツアー客 上越に大満足

モニター10人観光



台湾の観光誘客などを目指す上越市に、台湾からモニターツアー一行十人が訪れ、観光名所を巡っている。二十日はスキ場やワイン園などを訪ね、雪の上越の魅力満喫した。写真。

核とした観光的魅力度向上による地域活性化調査の一環。参加者は昨年十一月、木浦正幸市長らが参加した台北国際旅行博の中で募集し、約八百人の中から六人を選んだ。台湾のテレビ局、雑誌、新聞社からも四人が参加している。同市北方の「岩の原

と伝えます」と笑顔を見せていた。同市観光企画課は「台湾ではなじみの薄い雪をメインに計画した。今後も、台湾からの誘客を図ってきたい」と説明した。参加者は市長表敬や古民家体験などを行い、二十二日に帰国する。

H18 2月20日 新潟日報

観光振興に向け国土のモデル地区の中に選ばれた。

交通省からモデル地区に選定された上越市に、台湾からモニターツアーの一行が訪れ21日、木浦正

上越の雪に感激

幸市長を表敬訪問した。国交省は、食文化を核に観光的な魅力度向上を図る地域活性化調査をモデル地区を設けて実施しており、同市は全国4つ

のモデル地区の中に選ばれた。昨秋、木浦市長が台北国際旅行博に訪れた際にツアー参加者を募り、応募者約800人の中から選ばれた6人と、台湾マスコット関係者ら総勢11人が来越。19日、22日の日程で、市内のスキー場や雪エネルギーを利用した

台湾からツアー客

木浦市長を表敬訪問

設備、また雁木や高田地区の町家、清酒の醸造施設などを訪れている。話し、名刺や上越の特産品を披露、土産として各人に手渡した。

表敬訪問では、木浦市長が「21万人市民を挙げて歓迎します」とあいさつ。「雪は上越の人間性や文化を作ってきた」などと話しながら豊富な雪や、桜、ハスなどをピール。上越市の友好親善大使として名刺を用意した。帰ってから上越をピールして」と



木浦市長が雪下駄など上越の名産などについて説明

H18

2月21日 上越よみうり

上越に高い関心

台湾ツアー市長表敬

国のモデル指定を受け「地域活性化調査」の二期「食文化を核とした観光」で上越市から招かれた台湾からのモニターツアー



「ようこそ上越へ」一行を歓迎する市長

一行が二十一日、上越市の木浦正幸市長を表敬した。

一行は募集によって選ばれた台湾市民や親戚関係者で十九日に来越し、博物館やスキー場、ワイン蔵などを見学。この日木浦市長を表敬した。同市長は春の夜桜、夏の東洋一のハス、秋の紅葉と稲穂、冬の雪景色と雁木文化を挙げPR。「ぜひ親善大使に」（同市長）と特製「上越市親善大使」名刺と名品の雪だるま（ミニチュア）をプレゼントした。台湾のラジオ局に勤める張藝齡さん（25）は「とても雪がきれい。まぢもきれいです。高田の古い店も印象的。スキー汁とするとんはおいしかったです。機会があればぜひまた来たい」と話していた。

H18

2月23日 上越タイムス

上越米輸出と誘客 増進へ具体策検討

台湾への売り込み作戦

国土施策創発調査の上
越市・地域ワーキング会
議(座長・藤崎慎一)地域
活性化プロジェクトの
最終三回目の会合が九
日、市役所で行われ、次
年度以降の具体的な取
組んで検討を深めた。
会議は本年度、国土交



上越米輸出と誘客増進に
「上越らしさを売り込
む」ことが大切
グループ討議。上越米輸出と誘客増進に
「上越らしさを売り込
む」ことが大切
グループ討議。上越米輸出と誘客増進に
「上越らしさを売り込
む」ことが大切

通省と農水省で共同実施
する「食文化を核とした
観光の活性化調査」によ
る地域活性化調査の一ツ
デル四地区のうちの一つ
に同市が指定されたこと
を受け、日本に関心の高
「食資源を活用した誘客
表現」を二本柱に検討を
進めてきた。委員は観
光、食産業、国際交流、

農業分野の関係者など
七人で構成。
昨年十一月の台湾国際
旅行博での売り込み、二
月の台湾から上越へのモ
ニターツアーなどから上
越の食や観光で新たな視
点も浮かび上がった。こ
の日は「上越米輸出と
「誘客表現」の二つのク
ループに分かれ、今後の
取り組みを協議した。
「上越米輸出」に関し
てはJAや企業、団体を
行政からなる任意団体を
つくり現地の邦人コー
ディネーターを活用し売
り込みを図る考え。「誘
客表現」に関してはモニ
ターツアーの調査から関
心の高い「雪」を売りに
関連商品・ツールを洗い
出し、通年観光の受け入
れに向けた態勢づくりを
確認。今後、具体的に商
品のつくり込みや地元受
け入れ態勢の構築、観光
パッケージの検討、現地
パートナーとの関係構築
などを進めていく。
事務局の市観光企画課
の村上雅巳課長は「食資
源をいかに観光誘客に結
びつけるか。モニターツ
アーでニーズが分かった
上、今回の皆さんの発表
もあり、来年度、自信を
持って台湾に売り込んで
いけるのではないかと
感想を話した。